

輝け瞳

2023 11月号

発行:宇治久世教職員組合
宇治市大久保町上ノ山29-1
TEL:0774-44-6191
FAX:0774-44-8026
Mail:ujikuse@khaki.plala.or.jp

全国女性教職員学習交流集会 in 京都 300名参加で成功!

全国女性教職員学習交流集会 in 京都が10月28日、29日に京都教育文化センターを中心に行われ、会場には200名余が集まり、オンラインを含め約300名が参加し熱気に包まれました。宇治久世教職員組合からは23名が参加しました。女性部は28日のオープニングで、劇「つなぐ」を発表しました。過去、少し前、現在の職員室での会話を通して、教師同士のつながりや組合の存在とは何だろうかを改めて考えさせられる素晴らしい劇でした。ラストは、「ツバメ」の歌と踊りで会場とつながりました。

全国女性教職員学習交流集会 劇「つなぐ」



記念講演は齊加尚代さん（毎日放送ドキュメンタリー担当ディレクター）で、演題は「新たな戦前を迎えないために」～子どもたちに平和な未来を手渡したい～でした。物事を批判的に見ることで、なぜだろうという疑問がわき、ドキュメンタリーへの道につながった。アルゼンチンの国際映画祭で『教育と愛国』を上映したとき感じたことは、リアクションが起きるツボは日本と同じなんやということ。観客たちが映画を介して意見を述べることを楽しんでいること。そして、「教育とナショナリズム」を巡る危険性をくっきり受け取ってくれたこと。地元メディアが「齊加監督が目指すのは、愛

国教育を押しつける勢力との対立を深めることではない」とはっきり書いてくれたこと。等を挙げておられました。最後にルイ・アラゴンの「教えるとは、希望をともに語ること。学ぶとは、誠実を胸に刻むこと」の言葉で締めくくられました。



宇治久世教職員組合として「歯止め」署名の宣伝を行いました

11月11日（土）に近鉄大久保駅前で13名の参加で行いました。「学校がもう持たない。教育に穴が開くことで、子どもの教育権が奪われている。子どものためにも、教師の長時間労働に歯止めをかけることにご協力を。」と訴えました。



人事異動のヒアリングが始まります。人事異動は労働条件や生活に直結する最重要課題です。お互い交流し合って不当な異動を許さず、希望の人事異動を勝ち取りましょう。

賃金署名ありがとうございました。合計349筆提出しました。「歯止め」署名は現在397筆、引き続きよろしくお願ひします。

京教済は 教職員の安心をサポートします。

掛け金600円/月で退職時に全額返金される総合共済は結婚、出産等の祝い金、災害時の見舞金等が給付されます。

教職員賠償責任共済や、くらしの賠償責任共済（自転車事故にも対応）などと合わせて900/月です。

